

たたかう！メーデー

新潟県中央集会・デモにいこう！



1068
発行
2022年
4月28日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
清野 聡
編集責任者
教 宣 部

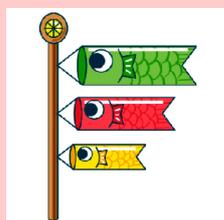
第93回県中央メーデー

○第93回県中央メーデーの独自開催になりました。5月1日、たたかうメーデーが目前に迫ってまいりましたが、元祖5・1にいがたメーデー実行委員会より「感染者発生」などを理由に、いくつかの加盟単組から辞退の連絡がありました。

○総がかりメーデー中止に伴い、第93回メーデー新潟県中央集会を独自で開催することになりました。

○日時 5月1日(日) 9時30分～開場
10時 ～開会
11時30分～デモ行進
12時 解散

○会場 ユニオンプラザ多目的ホール
○規模 200名目標



- 中越地区 5/1 まちなかキャンパス 集会・デモ
- 上越地区 5/1 雁木通りプラザ6階 集会・デモ
- 糸魚川地区 5/1 ビーチホールまがたま 集会・スタンディング
- 佐渡地区 5/1 新保地区公民館2階 憲法学集会 (講演・市民連合 金子修 共同代表)



5月1日(日)10時～
ユニオンプラザ多目的ホール

開場9時30分
開会10時
デモ11時20分
終了12時

「復帰」50年

辺野古新基地建設を許さず 憲法が生きる沖縄と日本を！ in 東京

日時

5月26日(木) 18:00～

※17時30分開場(先着順)

会場

日比谷野外音楽堂&銀座デモ

※新型コロナの感染状況により変更することがあります。
事前に総がかり行動実行委員会のHP等でご確認ください。

沖縄が「復帰」し50年たった今も、日本の国土面積0.6%の沖縄には、在日米軍基地の約70%があります。日米両政府が「危険な普天間基地の返還」を約束してから25年もたちましたが、いまだに実現していません。政府は沖縄県民の民意を踏みにじり、違法行為を重ね、司法は政府の違法行為を容認して、さらに辺野古・大浦湾の海を埋め立て、新たな米軍基地を押しつけようとしています。「復帰」50年を迎える今年5月、辺野古新基地建設を中止し、憲法が生きる沖縄を日本をめざし、沖縄と連帯します。

○今年5月15日、沖縄は「復帰」から50年の節目を迎える。

しかしながら、政府は辺野古新基地反対の沖縄県民の民意や建設不可能な軟弱基盤の存在をもいっさい無視して環境破壊の埋め立て工事を強行し、沖縄県の地方自治を踏みにじりながら、在日米軍基地の集中と自衛隊の増強によって、再び沖縄を含む南西諸島を戦場と化す危険性を拡げている。

こうしたなか日本と沖縄に反戦平和の憲法理念を活かすことをアピールするための東京集会が開催される。



編集後記

4月もあとわずかになりました。今日は28日、明日から大型連休がスタートします。

季節は春から、初夏に変わりつつあります。新潟市内も25を超えている日がありました。

4月に入ってから気温が上がり8日に開花した桜は三日間で満開になり一週間持ちませんでした。今日も日差しがまぶしいです。



今年のメーデーは「総がかりメーデー」で開催する予定でしたが全港湾労組から、感染発生でメーデー辞退の連絡がありました。
メーデー実行委員会は「第93回県中央メーデー」を独自開催します。デモ行進もあります。

メーデーは労働者の祭典、コロナ禍で大変な状況が続いていますが元気を出してメーデーを盛り上げていきましょう。

労働者の元気な姿、頑張っている姿を広く市民に訴えていきましょう。

